

〔別 紙〕

様式 1

事 業 報 告 書

(自 令和 5 年 10 月 1 日 至 令和 6 年 9 月 30 日)

1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人 親人会

① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)

② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
☒ その他

③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 岐阜県養老郡養老町高田 33 番地

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 平成元年 8 月 28 日

(4) 設立登記年月日 平成元年 9 月 15 日

2 事業の概要

(1) 本来業務 (開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院 (医療法第 4 2 条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

種 類	施設の名称	施設の医療機関コード 又は介護事業所番号	開 設 場 所	許可病床数
診療所	大晃堂内科	2112300484	養老郡養老町高田 33 番 地	なし

注) 1. 地方自治法第 2 4 4 条の 2 第 3 項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を[]書で記載すること。

3. 介護老人保健施設又は介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

(2) 附帯業務 (医療法人が行う医療法第 4 2 条各号に掲げる業務) なし

(3) 収益業務 (社会医療法人又は医療法第 4 2 条の 3 第 1 項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務) なし

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和5年11月18日 令和4年度決算の決定

令和6年9月19日 令和6年度の事業計画及び収支予算の決定

(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設 なし

(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容 なし

(9) その他 なし

様式 26-3

法人名 医療法人 親人会
所在地 養老郡養老町高田33番地

※医療法人整理番号

財 産 目 録
(令和6年9月30日現在)

1. 資 産 額	118,848 千円
2. 負 債 額	13,108 千円
3. 純 資 産 額	105,740 千円

(内 訳) (単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	83,421
B 固 定 資 産	35,427
C 資 産 合 計 (A + B)	118,848
D 負 債 合 計	13,108
E 純 資 産 (C - D)	105,740

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について
土 地 (賃借)
建 物 (部分的に法人所有)

様式 2 6 - 1 - 4 (旧法 : 診療所を開設する医療法人)

法人名 医療法人 親人会
所在地 養老郡養老町高田 3 3 番地

※医療法人整理番号

貸 借 対 照 表
(令和6年9月30日現在)

(単位 : 千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目		科 目	金 額
I 流 動 資 産	83,421	I 流 動 負 債	13,108
II 固 定 資 産	35,427	II 固 定 負 債	0
1 有 形 固 定 資 産	1,255	負 債 合 計	13,108
2 無 形 固 定 資 産	50	純 資 産 の 部	
3 そ の 他 の 資 産	34,122	科 目	金 額
		I 資 本 金	5,000
		II 資 本 剰 余 金	0
		III 利 益 剰 余 金	100,740
		IV 評 価 ・ 換 算 差 額 等	0
		純 資 産 合 計	105,740
資 産 合 計	118,848	負 債 ・ 純 資 産 合 計	118,848

様式 2 6－2－2（診療所を開設する医療法人）

法人名 医療法人 親人会
所在地 養老郡養老町高田33番地

※医療法人整理番号

損 益 計 算 書
(自 令和5年10月1日 至 令和6年9月30日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	56,890
2 事業費用	63,133
本来業務事業損失	△ 6,243
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	0
2 事業費用	0
附帯業務事業利益	0
事業損失	△ 6,243
II 事業外収益	533
III 事業外費用	68
経常損失	△ 5,778
IV 特別利益	0
V 特別損失	0
税引前当期純損失	△ 5,778
法人税等	0
当期純損失	△ 5,778

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

監事監査報告書

医療法人 親人会

理事長 川口 嚴護 殿

私は、医療法人親人会の令和5会計年度（令和5年10月1日から令和6年9月30日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事会等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和6年11月18日

医療法人 親人会

監 事 長 縄 真貴子